

平成20年維持管理要領準拠
建築物における
ねずみ・昆虫等防除技術基準

社団法人 日本ペストコントロール協会
社団法人 全国ビルメンテナンス協会

目 次

第1章 総論	1
1. 防除基準について	1
2. 対象生物	2
3. IPMとは	2
4. 施工手順	2
5. 維持管理水準	3
5-1 維持管理水準	3
5-2 目標水準の区域割り	4
6. 生息密度調査法	5
6-1 基本的な考え方	5
6-2 調査法	5
6-2-1 定期調査	5
6-2-2 不定期調査	6
7. 効果判定	6
7-1 指数による管理	6
7-2 効果判定の方法	7
8. 報告書の作成	7
第2章 各論	8
1. ネズミ対策	8
1-1 事前調査	8
1-1-1 目視による全体調査	8
1-1-2 生息実態調査	9
1-2 維持管理水準	10
1-3 維持管理水準と事前調査結果の照合	10
1-4 防除作業	10
1-4-1 環境整備	11
1-4-2 器具を用いる対策	11
1-4-3 薬剤による防除	12
1-5 効果判定	12
1-5-1 指数の求め方	12
1-5-2 効果判定の方法	12
1-6 事後処理	13
1-7 防除作業報告書の作成	13

1-8	定期調査	13
1-9	注意すべき事項	13
2.	ゴキブリ対策	14
2-1	事前調査	14
2-1-1	目視による全体調査	14
2-1-2	聞き取り調査	14
2-1-3	生息実態調査	15
2-2	維持管理水準	15
2-3	維持管理水準と事前調査結果の照合	16
2-4	防除作業	16
2-4-1	環境整備	16
2-4-2	器具を用いる対策	17
2-4-3	薬剤による防除	17
2-5	効果判定	20
2-5-1	指数の求め方	20
2-5-2	効果判定の方法	20
2-6	事後処理	20
2-7	定期調査	20
2-8	注意すべき事項	20
3.	蚊対策	21
3-1	事前調査	21
3-1-1	目視による全体調査	21
3-1-2	聞き取り調査	22
3-1-3	生息実態調査	22
3-2	維持管理水準	23
3-3	維持管理水準と事前調査結果の照合	23
3-4	防除作業	23
3-4-1	環境整備	23
3-4-2	器具を用いる対策	24
3-4-3	薬剤による防除	24
3-5	効果判定	25
3-5-1	指数の求め方	25
3-5-2	効果判定の方法	25
3-6	事後処理	25
3-7	定期調査	25
3-8	注意すべき事項	26

4.	ハエ・コバエ対策	27
4-1	事前調査	27
4-1-1	目視による全体調査	27
4-1-2	生息実態調査	27
4-2	維持管理水準	27
4-3	維持管理水準と事前調査結果の照合	28
4-4	防除作業	29
4-4-1	環境整備	29
4-4-2	器具を用いる対策	29
4-4-3	薬剤による防除	29
4-5	効果判定	30
4-5-1	指数の求め方	30
4-5-2	効果判定の方法	30
4-6	事後処理	30
4-7	定期調査	30
4-8	注意すべき事項	30
5.	ダニ対策	31
5-1	事前調査	31
5-1-1	目視による全体調査	31
5-1-2	生息実態調査	32
5-2	維持管理水準	32
5-2-1	イエダニなど吸血性のダニ	32
5-2-2	ツメダニなど刺咬性のダニ	33
5-2-3	屋内塵性ダニ	33
5-2-4	ダニアレルゲン	34
5-3	維持管理水準と事前調査結果の照合	34
5-4	防除作業	34
5-4-1	環境的な対策	35
5-4-2	物理的な対策	35
5-4-3	薬剤による防除	36
5-5	効果判定	36
5-5-1	指数の求め方	36
5-5-2	効果判定の方法	36
5-6	種類別対策	37
5-7	定期調査	37
5-8	注意すべき事項	37

6. その他の害虫対策	38
6-1 事前調査	38
6-1-1 目視による全体調査	38
6-1-2 生息実態調査	39
6-2 維持管理水準	40
6-2-1 ノミ類	40
6-2-2 トコジラミ	40
6-2-3 飛翔虫	40
6-2-4 徘徊虫、食品害虫	40
6-3 維持管理水準と事前調査結果の照合	41
6-4 防除作業	41
6-4-1 発生源対策	41
6-4-2 器具を用いる対策	41
6-4-3 薬剤による防除	42
6-4-4 安全上の留意点	43
6-5 効果判定	43
6-5-1 指数の求め方	43
6-5-2 効果判定の方法	43
6-6 事後処理	43
6-7 定期調査	44
6-8 注意すべき事項	44